

JSF スピードスケートアカデミーコーチ養成事業
2024年度 スピードスケートコーチライセンス制度概要

【制度概要】

有能な指導者を養成し、競技現場に対して質の高いコーチングを継続的に提供していくためのシステム。所定のカリキュラムを受講し、最終試験に合格した者に「JSF スピードスケートコーチライセンス」を付与する。本ライセンスには「S級」と「A級」の2種のランクを設定する。

【目指すコーチ像】

- ・ 国内のみならず、国際舞台でも活躍できるコーチを養成する。
- ・ 医・科学に基づき、自身の経験を踏まえた的確な判断を伴いながら、様々な知見やツールを使いこなせる活動的なコーチを養成する。
- ・ 強化方針に沿って、情熱を持ってアスリートを育て（ティーチング）、導く（コーチング）、信頼に足るコーチを養成する。
- ・ 他者を理解し、その差異を自身の成長の糧とできる、向上心溢れるコーチを養成する。

【強化事業との連携】

- ・ 日本スケート連盟事業による国際競技会への派遣コーチは、原則として本ライセンス（S級またはA級のいずれか）を取得していることとする（本ルールは2024年度から適用する）。
- ・ 日本代表選手団役員派遣歴、コーチ歴および他の保有資格等を総合的に検討し、本制度での目指すコーチ像に適合すると判断された場合は、本ライセンスA級の資格を付与する場合がある。対象者は、アカデミー推進室が提案し、強化部委員会が承認可否を決定する。

【ライセンス講習会】

1. 受講対象

受講年度の4月1日現在満20歳以上で、本連盟登録競技者（原則として第2種および第5種）であること。

※ 第2種～スピード専門委員、第5種～スピード成年選手

2. 実施方法

ビデオ会議形式による講義、演習、実習。

※ 演習や実習科目については必要に応じて集合形式（実施候補地は帯広、長野、八戸、東京を予定）での実施。

3. カリキュラム

A級は20時間、S級は40時間（詳細は別紙「JSF コーチライセンスカリキュラム」参照）。

4. 試験

「スピードスケート競技概論」、「トレーニング論」、「コーチング論」の3分野それぞれ100点（合計300点）となる筆記試験を、1問2点（各分野50問）のマークシートによる選択問題とし

て実施する（各分野の試験時間は1時間）．原則として、ビデオ会議形式での実施とする．

5. 2024年度講習会スケジュール

年4回（週末）での実施．9時から19時までの間に、各コマ1時間の講義を実施していく

- ・ 第1回講習会：8月30,31日,9月1日（S級のみ） ※1
- ・ 第2回講習会：9月14,15日 ※2,3
- ・ 第3回講習会：10月5,6日 ※2
- ・ 第4回講習会：3月22,23日 ※2
- ・ 試験：6月1日 ※4

※1 第1回講習会は、S級の講義の演習、実習科目となります．こちらの科目は、実際にナショナルチームの練習に参加してもらい実習等も含まれますので、申込状況を踏まえて詳細な時間割を決定します．また、8月30,31日,9月1日に実施できない場合、別日での開催も検討しておりますので、ご了承ください．

※2 第2回～第4回までの講習会については、Zoomを用いたビデオ会議形式となります．時間割は追ってご連絡致しますので、お待ちください．また、第2回～第4回目についても、日程が変動する場合があります．その場合は速やかに通知します．

※3 第2回講習会において、ビデオ会議形式と対面での開講を同時に行う、ハイブリッド形式の講義を1コマ設定します．対面の開催場所は八戸市YSアリーナで行い、そちらの様子をビデオ配信し、Zoomでも受講できる形式です．また、こちらの1コマを公開講座とし、既にライセンスを保持している方や、2024年度ライセンス制度を受講していない方でも受講できるようにします．

※4 試験は2025年6月1日(日)に開催します．

6. 評価方法

- ・ 講義系は80%以上の出席が必要（S級～16時間以上、A級～12時間以上）．
- ・ 筆記試験は、A級は各分野いずれも60点以上、S級は各分野いずれも90点以上が必要．
- ・ 出席および筆記試験の両要件を満たした者を合格とし、S級またはA級ライセンスを付与する．

7. 講習科目の免除

一部の科目については、修士または博士の学位を有する者、日本オリンピック委員会ナショナルコーチアカデミーを修了した者等、受講を免除することができる．免除対象となった科目は、前述の出席時間数に含めることができる．

8. 受講申し込み

「2024スピードスケートコーチライセンス講習会受講申込書」（別紙様式）を、JSFスピードスケートアカデミー推進室（jsf.speedskating.academy@gmail.com）へメール添付にて提出する．

申込締切：2024年7月27日（土）

9. 受講料・登録料

無料

10. ライセンス更新

本ライセンスの更新講習会として、JSFスピードスケート強化部が実施するコーチクリニック等を設定する．ライセンス取得後、対象となる更新講習会へ出席し、必要ポイントを獲得することで2年間の資格更新とする．なお、ライセンス取得後、またはその後の更新後、2年以内に更

新講習会へ出席し、必要ポイントを獲得できなかった者は、原則として本ライセンスを失効する。

詳細は別ファイル「JSF スピードスケートコーチライセンス更新について_2024 年度用_20240710.pdf」をご確認ください。

1 1. その他

- ・ S 級は、国際競技会に日本代表選手団役員として派遣された経験を有する者、またはそれと同等と判断された者が受講できるものとする。なお、年度内の受講希望者が多数となった場合は、受講可能人数を制限する場合がある。
- ・ すでに A 級を保有している者が S 級の取得を希望する場合、S 級指定の追加科目を受講し、これに A 級取得時の出席を合わせることによって最終的な出席時間数を算出する。なお、筆記試験は再度の実施とする。

【問い合わせ先】

公益財団法人日本スケート連盟スピードスケート強化部

スピードスケートアカデミー推進室

(担当：小原健太郎，皆川唯)

jsf.speedskating.academy@gmail.com

令和 年 月 日

JSF スピードスケートアカデミーコーチ養成事業
2024 年度 JSF スピードスケートコーチライセンス制度 講習会受講申込書

令和 年 月 日現在

受講希望者氏名	
受講希望 ライセンス ※いずれかに○	S 級 () A 級 () ※S 級は、既に A 級を取得している者、国際競技会に日本代表選手団役員として派遣された経験を有する者、またはそれと同等と判断された者が受講できる。
生年月日	年 月 日生まれ (歳)
性別	
所属 (役職等)	
日本スケート連盟 登録番号	
連絡先	住所 : 電話番号 : E-mail :
最終学歴	卒業学校名 : 卒業年月 : 年 月
保有資格等 ※該当欄に○を記載 し、必要事項を記入	修士号 : () ※取得大学院名 : 博士号 : () ※取得大学院名 : JOC ナショナルコーチアカデミー修了 : ()
備考	